

「あなたはひとりじゃない」

たまきの最後のリクエスト。DJ マユミの懸命の説得

32歳のたまきは、人生の最後に大好きなFM放送局のDJ・マユミの番組に電話をかけることにした。マユミは、長年の勘で、彼女が自殺を考えていることに気づく。番組内容そっちのけで思いとどまるように説得を始め、やがて彼女が子宮頸がん患者であること、「子宮頸がん=遊び過ぎの病気」という偏見から夫に避けられ、職場も退職に追い込まれていたことがわかる。

マユミが絶望の淵から彼女を救うためにしたこと…それは、多くの患者からの励ましの声を聞かせることだった。彼女たちの熱い応援のメッセージは届くのだろうか…?

「できればあなたの花嫁姿を見て、あなたの子供も抱いてみたかった」
子宮頸がんを患い作品完成前に命を落とした企画者・渡邊真弓さんが託した、すべての女性、そして夫婦・恋人たちに贈るメッセージ



渡邊さんは、2009年夏、子宮頸がんを発症、余命を宣告される。病気と闘いながら、検診の大切さと生きることの素晴らしさを伝えたいと、『子宮頸がんの真実』を伝える映画製作を始動させ、奔走した。しかし、クランクイン直前、彼女は息をひきとった。渡邊さんのメッセージはすべての人の心を強く揺さぶることでしょう。

32歳の姥原やすゆき監督は「女性は、自分の体を大切にすること。男性は、大切なひとを守ること。愛する家族がかかる可能性だってあります。特に若い人に正しい知識を知ってほしい」と訴える。子宮頸がん研究の第一人者・横浜市立大学医学部の宮城悦子准教授が医療監修者として参加、子宮頸がん患者の日常や歩き方に至るまで細かな助言を与えるなど、リアリティーを追求している。

安田美沙子のピュアな魅力、室井滋の絶妙の演技に、共感と感動の嵐！

主演はNHK朝の連続テレビ小説「カーネーション」での演技が好評を博した安田美沙子。結婚式を間近に控え幸福の絶頂にいた花嫁が発症し、周囲から見放され絶望の淵に追いやられていく演技は、ピュアな持ち味と相まって、本作の問題性を一層際立たせている。そしてラジオを通してたまきと心を触れ合おうとするDJ・マユミに、数々の映画賞を受賞している演技派・室井滋。リスナーを巻き込んでいくトークは、息をのむ緊迫感を醸し出し、観る者はいつしか室井ワールドに巻き込まれている。さらに、夫役にD-BOYSの山口賢貴のほか、国広富之、筒井真理子、岡本富士太、柳英雄らベテランが結集、さらに重要なカギを握るラジオのリスナーを大西結花、風祭ゆきが演じ、この『愛といのち』の物語を支えている。

子宮頸がん日本人女性年間死者数約3,500人

本作は子宮頸がんにかかった女性を主人公に、患者が受ける肉体的、精神的プレッシャーを綿密な考証で描いた問題作。年間約3,500人の日本人女性がこの病で尊い生命を失っている現実を真摯に訴えます。性交渉によるHPVウイルスが原因で罹患します。20~30代の女性の場合、一番かかりやすいがんと言え、一説には男女の約8割程度が一度はHPVウイルスに感染しているといわれています。知識の不足、病気への偏見は、患者さん達へ多くの苦しみを与えていました。



安田美沙子 室井 滋

山口賢貴／国広富之・筒井真理子・柳英雄／小林さり・高橋卓郎・梅舟惟永・日野陽仁

中野良子／風祭ゆき・大西結花／岡本富士太・大和田伸也

監督：姥原やすゆき 脚本：南木鷹生 企画：渡邊真弓 プロデューサー：小池和洋／柳田茂樹／岩本光久 音楽：mojin(ビアノ・東島悠智)

撮影監督：下元哲 美術：高橋努 録音：高畠良太 助監督：松本勲 ポストプロダクション：プロデューサー：金子尚樹

音楽監修：宮城悦子(横浜市立大学医学部附属病院・准教授) 製作：『ミセス・インガを知っていますか』製作委員会 制作・配給：トライバーード 製作協力：フィルム・クラフト

宣伝：Lem 助成：文化庁芸術文化振興費補助金 2013年／86分／カラー／ビスタ／DCP ◎『ミセス・インガを知っていますか』製作委員会

www.mrs-inga.com @ingamovie www.facebook.com/ingamovie



6.7(土)～6.27(金) 感動のロードショー!

お得な前売券発売中！ ¥1500(税込) [当日一般 ¥1800(税込)のところ]

劇場窓口でお買い求めの方に限り、『ティザーナサッシュ』体にやさしいオーガニックハーブティーセットをプレゼント！(数量限定) 提供:日本緑茶センター



銀座4丁目交差点 和光ウラ通り

【全席指定・入替制】

シネスイッチ銀座

03(3561)0707 cineswitch.com